

対する視覚障害理解のための教育システムの構築も重要であろう。

視覚障害リハビリテーション（ロービジョンケア）を理解できる眼科医の育成、特に保有視覚の活用を重点とするロービジョンケアを担当する視能訓練士の育成も重要である。視覚障害リハビリテーション専門家の育成と、それらの専門家と連携して動ける他職種の視覚障害リハビリテーションに対する理解を深めることを同時に進めて行かないと、視覚障害当事者のニーズに応えられるサービスの充実はのぞめないのである。

おわりに

現在の障害者自立支援法の下では、それぞれの障害に特化したサービス体系は否定されているに等しい。入所型の施設は、介護を提供するという考え方と、3 障害に共通の基準という考え方の下で運営されており、視覚障害者に対するリハビリテーション施設としては人員配置、運営の仕方においても機能できない状態になっている。

また、地域で行っている訪問型のリハビリテーションについては、「地域支援事業」という位置づけの下で、設置は地域の実情に任されている。

このような状態が続けば、視覚障害者に対するリハビリテーションサービスも、そこで蓄積されてきた方法・技術も存続することが難しいという危機的な状態であると筆者は考えている。

その危機的な状態の中で繰り広げてきた高知での活動の中に、何か、状態打開のために参考になることがあればと思い、活動の全体を報告した次第である。

我が国は高齢化の一途をたどっており、高齢になって見えない見えにくい状態になる方たちも増加の一途をたどると予想されている。高齢中途視覚障害者に「生きる喜び」を与えるのが、今視覚障害リハビリテーションの大きな課題で

あると、筆者は考えている。また、視覚と他の障害を合わせ有する方たちの視覚リハビリテーションのアプローチもこれからの大きな課題である。

視覚障害者に対する福祉サービスは、「もう解決済み」と見ている行政関係者も多いというが、高知県での活動報告を通して、新たな課題について気づいていただきたいと考えている。

資料

---

資料1

ロービジョンケア実施状況全国調査  
—リスト掲載施設および医師研修了生へのアンケート調査—

国立障害者リハビリテーションセンター病院 西脇 友紀

昨年度、全国の眼科医療施設におけるロービジョンケアの実施状況およびロービジョン患者のニーズ聴取にどのような問診票が使用されているかを把握するため、「全国におけるロービジョンケア実施状況および問診票調査」を行い、結果を平成 22 年度報告書および関連学会・研究会に報告した<sup>1-3)</sup>。

前回の調査対象は、インターネット上に公開されている3つのロービジョンケア実施医療施設リストに掲載されている施設であった。しかし、そのリストに掲載されていない施設でも実際にはロービジョンケアを行っている場合があるため、それらの施設を含めた調査を再度行う必要が示唆された。

そこで、今回の調査対象は、前回調査と同様リスト掲載施設と国立障害者リハビリテーションセンター学院で開催している視覚障害者用補装具適合判定医師研修会（以下、医師研）の修了生とした。医師研は、平成3年度より開催され、研修内容は視覚障害の概要、視覚障害者用補装具に関する知識、ロービジョンケアの基本、視覚障害に関する書類の書き方、疑似症例の実習、他施設との連携の重要

性などであり、修了生は自施設に戻りロービジョンケアを行っている可能性が高いと考えられたためである。

なお、平成24年度の診療報酬改定によりロービジョン検査判断料の項目が新設され、医師研の修了生がいる施設で請求可能となった。

今回の調査内容は、前回同様ロービジョンケア実施状況と、ロービジョンケアを行う際に重要な他施設との連携状況とした。

調査

▷対象

A. 2011年1月31日現在、以下のいずれかのリストに掲載されている314施設（自施設を除く）

・視覚障害リソース・ネットワーク VIRN (Vision Impairments' Resource Network)  
「ロービジョンケアが受けられる医療機関」

<http://www.cis.twcu.ac.jp/~k-oda/VIRN/inst/LVclinic.htm>

・社団法人日本眼科医会「ロービジョンケア施設」

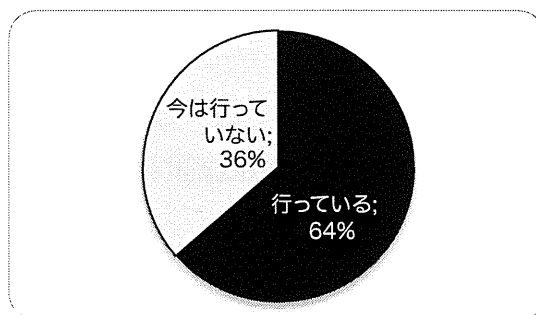
<http://www.gankaikai.or.jp/lowvision/>

・日本ロービジョン学会「ロービジョン  
対応医療機関リスト」

<http://www.jslrrorg/>

B. 医師研修了生 283 名

注：対象AとBの両方に回答する場合も有



### ▷方法と結果

対象施設および医師研修了生に対し、  
往復はがきで回答を依頼した。質問内容  
と結果を、以下に示す。

回収葉書は A)215 通(回答率 68%)、  
B)190 通 (回答率 67%) であった。

### 【質問 2】担当職種（複数回答可）

- |          |            |
|----------|------------|
| a. 眼科医   | b. 視能訓練士   |
| c. 看護師   | d. 視覚リハ専門職 |
| e. 眼鏡店職員 | f. その他 ( ) |

以下、結果を回答数の多い順に記載する。

#### A. (リスト掲載施設)

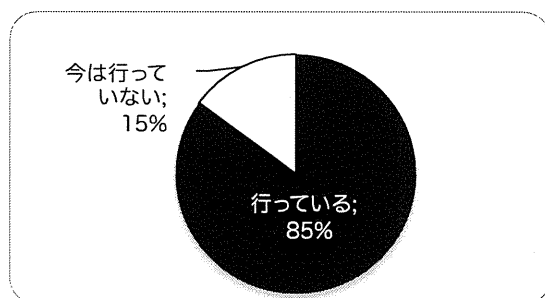
視能訓練士	155 施設 (85%)
眼科医	100 (55)
看護師	16 (9)
視覚リハ専門職	16 (9)
眼鏡店職員	9 (5)
その他 (内訳は下記)	17 (9)

### 【質問 1】ロービジョンケア

- a. 行っている  
b. 今は行っていない  
(「b. 今は行っていない」と回答した  
施設への質問は質問 2 と 3 は回答不  
要。質問 4 のみ回答)

#### A. (リスト掲載施設)

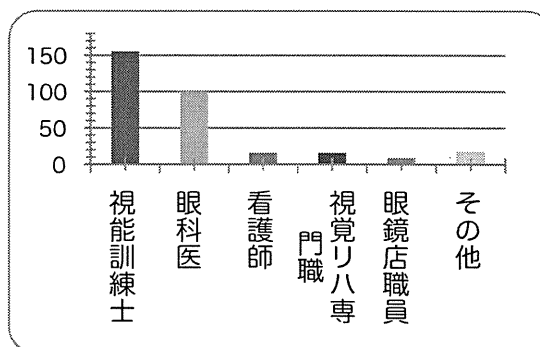
- |             |        |
|-------------|--------|
| a. 行っている    | 183 施設 |
| b. 今は行っていない | 32 施設  |



#### B. (医師研修了生)

- |             |       |
|-------------|-------|
| a. 行っている    | 121 人 |
| b. 今は行っていない | 69 人  |

注)括弧内はロービジョンケア実施医療施設全体にお  
ける割合



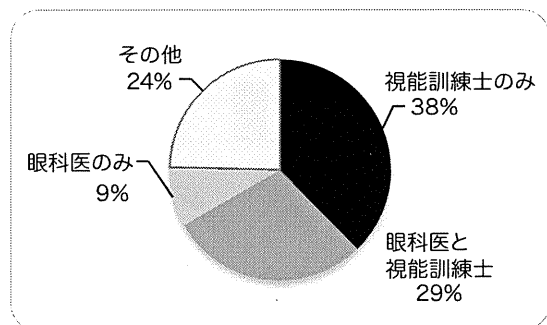
#### ▷「その他」の職種内訳（複数回答有）

医療ソーシャルワーカー・社会福祉士・相談員  
など相談職 5 施設  
眼科医療器機店職員など業者 4

眼科コメディカルスタッフ	3
内科医	1
福祉用具職員	1
視覚障害リハビリテーションワーカー	1
理学療法士	1
作業療法士	1
患者サポーター	1

▷ 担当職種の組み合わせ

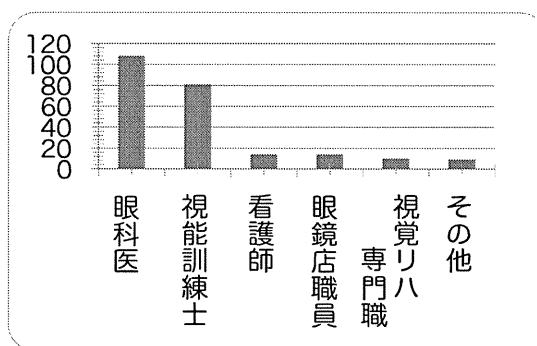
視能訓練士のみ	69 施設
眼科医と視能訓練士	53
眼科医のみ	16
その他	45



B. (医師研修了生)

眼科医	108 人 (89%)
視能訓練士	81 (67)
看護師	14 (12)
眼鏡店職員	14 (12)
視覚リハ専門職	10 (8)
その他 (内訳は下記)	9 (7)

注) 括弧内はロービジョンケアを行っていると回答した医師研修了生全体における割合

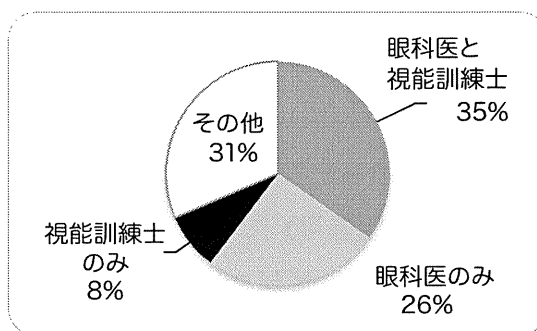


▷ 「その他」の職種内訳 (複数回答有)

眼科医療器機店職員など業者	5 人
福祉機器店職員	3
眼科コメディカルスタッフ	2
ソーシャルワーカー・相談員	2
盲導犬訓練施設職員	1
理学療法士	1
作業療法士	1

▷ 担当職種の組み合わせ

眼科医と視能訓練士	42 人
眼科医のみ	31
視能訓練士のみ	10
その他	38

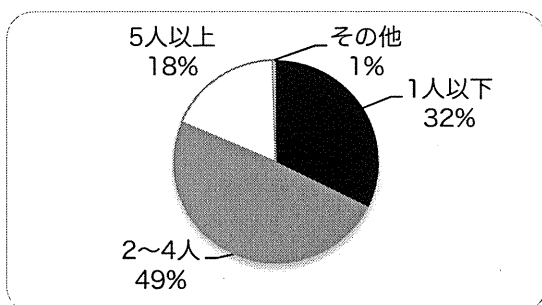


【質問 3】 月あたり対応患者人数

- a. 1 人以下
- b. 2~4 人
- c. 5 人以上

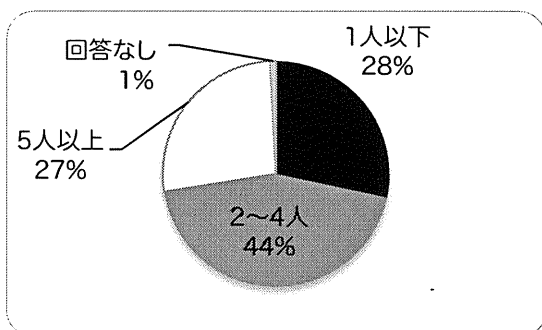
A. (リスト掲載施設)

a. 1人以下	59 施設
b. 2～4人	90
c. 5人以上	33
その他	1



B. (医師研修了生)

a. 1人以下	34 人
b. 2～4人	53
c. 5人以上	32
回答なし	1



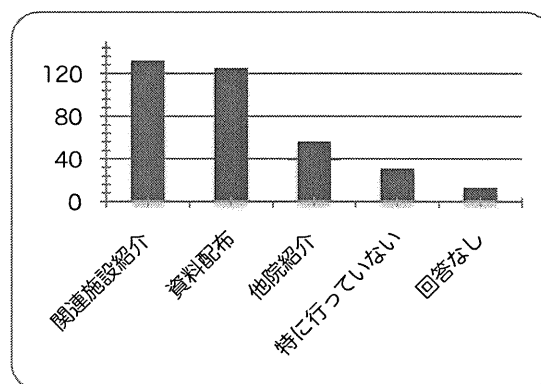
【質問 4】ロービジョンケアに関する連携（複数回答可）

- a. 他院のロービジョンクリニックへ（も）紹介している
- b. 医療以外の視覚障害関連施設へ紹介している
- c. 関連資料を配布している
- d. 特に行ってない

以下、結果を回答数の多い順に記載する。

A. (リスト掲載施設)

- ・医療以外の視覚障害関連施設へ紹介している 132 施設 (61%)
- ・関連資料を配布している 125 (58)
- ・他院のロービジョンクリニックへ（も）紹介している 56 (26)
- ・特に行ってない 31 (14)
- ・回答なし 13 (6)



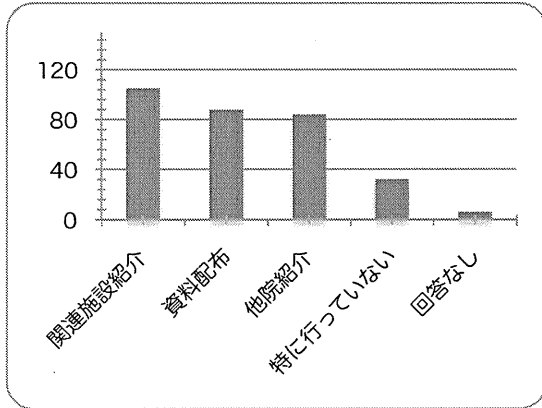
質問 4 のロービジョンケアの連携に関する質問に回答した 202 施設のうち、何らかの連携を行っている施設 (a,b,c のいずれかを選択) は、171 施設 (85%) であった。

質問 1 でロービジョンケアを「今は行ってない」と回答した施設のうち 20 施設 (63%) は何らかの連携を行っていた。

B. (医師研修了生)

- ・医療以外の視覚障害関連施設へ紹介している 105 人 (55%)
- ・関連資料を配布している 88 (46)

- ・他院のロービジョンクリニックへ（も）  
紹介している 84 (44)
- ・特に行っていない 32 (17)
- ・回答なし 6 (3)



質問4のロービジョンケアの連携に関する質問に回答した184人のうち、何らかの連携を行っていた人(a,b,cのいずれかを選択)は、152人(83%)であった。

質問1でロービジョンケアを「今は行っていない」と回答した人のうち47人(68%)は何らかの連携を行っていた。

<文献>

- 1) 仲泊聡:総合的視覚リハビリテーションシステムプログラムの開発.平成22年度総括・分担研究報告書.厚生労働科学研究費補助金 障害者対策総合研究事業 感覚器障害分野.2011.
- 2) 西脇友紀・仲泊聡:ロービジョンケア開始時の問診票.眼科臨床紀要4(8).821.2011.
- 3) 西脇友紀:ロービジョンケア開始時における問診.日本ロービジョン学会誌11.印刷中.

■ 参考資料

「ロービジョンケアを行っている」と回答した医療施設および医師研修了生が所属する施設の都道府県別実数

都道府県	施設数	都道府県	施設数
北海道	7	大阪	19
青森	3	兵庫	19
岩手	6	京都	6
宮城	8	滋賀	5
秋田	3	奈良	2
福島	6	和歌山	3
山形	4	鳥取	0
東京	27	島根	0
神奈川	16	岡山	3
埼玉	10	広島	5
千葉	6	山口	5
茨城	3	徳島	3
栃木	3	香川	4
群馬	2	愛媛	1
山梨	1	高知	1
新潟	8	福岡	8
長野	3	佐賀	1
富山	1	長崎	4
石川	7	熊本	2
福井	2	大分	1
愛知	13	宮崎	3
岐阜	2	鹿児島	2
静岡	7	沖縄	1
三重	2	計	248

調査票	123
説明書	142
同意書	144
医学データ確認書	146
対応表	147
パンフレット	148



# 00

## 調 査 票

【記載上の注意】 不明と回答した場合は U 回答拒否は N を選択・追記してください

調査員	.....
調査年月日	..... 年 月 日
調査場所	医療機関 施設 自宅 学校
	その他
対象者	氏名 記載不要
	年齢 歳
	男性 ・ 女性
同席者の有無	なし ・ あり(関係: )

研究課題 総合的視覚リハビリテーションシステムプログラムの開発  
(厚労省科学研究助成H22-感覚-一般-005)

研究期間 平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

研究代表者 仲泊 聡(国立障害者リハビリテーションセンター病院第二診療部)

【基本属性】 下線部分ではできれば主治医または眼科カルテで（医学データ確認票の利用を）

### 1) 視機能

(1) 矯正視力 右眼( ) 左眼( )

( 主治医orカルテから ・ 本人の申告 )

(2) 障害程度区分における視力評価（区分認定に用いる視力確認表の図を使用）

1. 普通（日常生活に支障がない）
2. 約1m離れた視力確認表の図が見える (これは何ですか)
3. 目の前に置いた視力確認表の図が見える (これは何ですか)
4. ほとんど見えない（全盲を含む）
5. 見えているのか判断不能（調査員が判断不能な場合）

(3) 視力低下の自覚

現在のあなたの視力は、どのくらいだと思いますか？

0を全く見えない状態、10を最高の視力として、11段階評価でお答えください。  
普段、眼鏡等を使っている方はその場合でお答え下さい。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

(4) 視力低下を自覚したのは何歳頃からですか（生まれつきの場合は0歳と記載）

( )歳頃 ・ U ・ N

(5) 両眼の視野（左右眼の視野表を重ねて判定）

( 主治医orカルテから ・ 本人の申告 )

判定は、Goldmann視野計（V/4視標）またはHumphrey視野計（0dB）またはフェルステル視野計（白色1cm視標）により行って下さい。両眼の視野を重ねて評価し、以下のいずれかのパターンから一つだけを選択してください。中心暗点、輪状暗点の場合は「f. その他の視野異常」に分類してください。半径20度以下の求心性狭窄と中心暗点が合併する場合は求心性狭窄の程度で分類してください。

- a. 全盲
- b. 半径5度以下の求心性狭窄（直径が腕を伸ばしてげんこつ1つが入らない）
- c. 半径10度以下の求心性狭窄（直径が腕を伸ばしてげんこつ2つが入らない）
- d. 半径20度以下の求心性狭窄（直径が腕を伸ばしてげんこつ4つが入らない）
- e. 同名半盲（1/4盲を含む）
- f. その他の視野異常（他項に分類できない中心暗点や輪状、地図状暗点等）
- g. 視野20度を越える場合（視野正常を含む）
- h. 不明



(10) 他の視機能障害

(羞明において視覚補助具を活用している場合は、それを使用した状態を聞く)

羞明(屋外)	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
羞明(屋内)	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
夜盲	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
複視	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
動揺視	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
色覚異常	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
眼瞼けいれん	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす

(11) 身体障害者手帳(視覚障害) (できるだけ実物で確認を)

a. あり( )級 b. なし

2) 重複障害

(1) 視覚障害以外の手帳の有無

a. あり ( 身体 ・ 精神 ・ 知的 ) b. なし

(2) 視覚障害以外の身体障害者手帳の内容

a. 聴覚・平衡機能障害 b. 肢体不自由 c. 内部障害  
d. 音声、言語障害(咀嚼障害を含む)

(3) 生活に支障をきたす他の異常

a. 肢体不自由	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
b. 聴覚異常	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
c. 嗅覚異常	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
d. 触覚異常	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
e. 高次脳機能障害	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
f. 発達障害	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす
g. 全身疾患	なし	あるが生活に支障をきたさない範囲	支障をきたす

3) 全身疾患の合併(複数回答可)

a. 糖尿病 b. 高血圧 c. 脳血管障害 d. 切断 e. 心疾患 f. 呼吸器疾患  
g. その他( )

4) 原因眼疾患名 ( 主治医orカルテから ・ 本人の申告 )

- a. 糖尿病網膜症    b. 緑内障    c. 加齢黄斑変性    d. 遺伝性網膜ジストロフィー※  
e. 白内障    f. 変性近視    g. 未熟児網膜症    h. その他( )

※ 網膜色素変性、錐体杆体ジストロフィーなどを含む

5) 背景因子

a. キーパーソン 緊急連絡先にあたる人はどなたですか

親(含義理)    兄弟姉妹(含義理)    配偶者(含内縁)    子供(含養子)  
その他( )    なし    N    U

b. 学歴    中学校卒    高校卒    大学卒以上    その他( )    N    U

c. 主たる収入源    就労    年金    生活保護    その他( )    N    U

d. 総月収(税込み)    9万円未満    9万円以上~21万円未満    21万円以上    N    U

e. 障害年金    なし    あり    N    U

f. 要介護認定    なし    あり(要支援 1 2    要介護 1 2 3 4 5 )    N    U

g. 障害程度区分(障害者自立支援法による)

なし    あり(区分 1 2 3 4 5 6 )    N    U

h. ヘルパーの利用

移動支援    月 \_\_\_ 回    週 \_\_\_ 回    その他( )

家事援助    月 \_\_\_ 回    週 \_\_\_ 回    その他( )

i. 現在の居住先    自宅    施設( )    病院( )  
その他( )

j. 居住形態 一時的に病院や施設を利用している方は自宅の居住形態をお願いします

単身    同居(関係: )

k. 郵便番号

-

わからない場合のみ住所 \_\_\_\_\_

6) 基礎体力

a. 運動やスポーツをしていますか    はい    いいえ

過去1ヶ月間につまずいたり、転んだりしたことがありますか

b. つまずいたこと    なし    1回    2~4回    5回以上

c. 転んだこと    なし    1回    2~4回    5回以上

7) 日中活動

- a. 日中は主に何をしておこなっていますか (複数回答可)  
家事 仕事(作業所を含む、職種: \_\_\_\_\_) 学校 デイケア  
余暇活動(テレビなども含む) その他( \_\_\_\_\_ )
- b. 何らかの余暇活動をおこなっている場合、それは何ですか  
( \_\_\_\_\_ )
- c. 以前おこなっていた余暇活動は何ですか  
( \_\_\_\_\_ )

8) 視覚リハビリテーションの経験

ロービジョンケアまたは視覚リハビリテーションという言葉をおこなったことがありますか

ある ない

ある場合… それをおこなったどこでおこなったか ( \_\_\_\_\_ )

これまでに見えにくさに対する何らかの相談や訓練などをおこなったことがありますか

ある ない

ある場合(1)… それをおこなったどのような形でおこなったか (複数回答可)

泊まりがけで 通いで 来てもらって

ある場合(2)… それをおこなったどのような形でおこなったか (複数回答可)

泊まりがけで 通いで 来てもらって

ある場合(3)… それをおこなったよかったですか、よくなかったですか

5(とてもよかったです) 4(よかったです) 3(どちらとも言えない)

2(あまりよくなかったです) 1(よくなかったです)

よかったです(5または4)という場合 ……何がおこなったよかったですか

( \_\_\_\_\_ )

よくなかったです(2または1)という場合 ……何がおこなったよくなかったですか

( \_\_\_\_\_ )

ない場合(1)… どのような訓練や相談をおこないたいですか

( \_\_\_\_\_ )

ない場合(2)… それをおこなったどのような形でおこないたいですか (複数回答可)

泊まりがけで 通いで 来てもらって U N

見えにくさに対する相談や訓練などは何歳ごろにおこなったよかったです(おこないたいです)ですか

\_\_\_\_\_ 歳

9) 眼科受診状況

眼科にかかっていますか

はい いいえ

【フェルトニーズを聴取(1)】 本人に直接聞きます

「現在とくにはできるようになればいいな」と思うことを3つお答え下さい

- 1)
- 2)
- 3)

【フェルトニーズを聴取(2)】 本人に直接聞きます

以下の事柄ができるようになりたいと思うかどうかについてお答え下さい

- A できないのでそう思うことがある      B できるけれどもっとよく思うことがある  
C できているのでそうは思わない      D 必要がないのでそうは思わない

- |                           |   |   |   |   |
|---------------------------|---|---|---|---|
| 1. バス・電車の利用               | A | B | C | D |
| 2. 階段の昇り降り                | A | B | C | D |
| 3. 外出                     | A | B | C | D |
| 4. すれ違う人の顔を見分けること         | A | B | C | D |
| 5. テレビを見ること               | A | B | C | D |
| 6. 新聞の本文を読むこと             | A | B | C | D |
| 7. バスの行き先表示を見分けること        | A | B | C | D |
| 8. 食事動作(メニューや配置の把握も含む)    | A | B | C | D |
| 9. お茶入れ動作                 | A | B | C | D |
| 10. 整容(洗顔、歯磨き、整髪、化粧、髭剃り等) | A | B | C | D |
| 11. 調理                    | A | B | C | D |
| 12. 服選び                   | A | B | C | D |
| 13. 貨幣の弁別                 | A | B | C | D |
| 14. 買い物                   | A | B | C | D |
| 15. 固定電話                  | A | B | C | D |
| 16. 携帯電話                  | A | B | C | D |
| 17. パソコン                  | A | B | C | D |
| 18. ゴミ出し                  | A | B | C | D |
| 19. 集会(集まり、寄合い)への参加       | A | B | C | D |
| 20. 投票                    | A | B | C | D |

**【視力に依存する日常生活作業 (DLTV) アンケート】** (できれば同席者に聞く)

以下の作業にどの程度困難がありますか

4	まったく困難なし	3	少し困難あり				
2	かなり困難あり	1	できるだけ十分な視力なし				
1.	部屋の向こう側にいる人の外観を見分ける	4	3	2	1		
2.	左右どちらか横にある物に気づく	4	3	2	1		
3.	テレビ番組を見る	4	3	2	1		
4.	階段をみて、それを使う	4	3	2	1		
5.	ドライブに出かけた時に景色を楽しむ	4	3	2	1		
6.	道路標識を読む	4	3	2	1		
7.	通りの向こう側にいる人の外観を見分ける	4	3	2	1		
8.	庭の季節の変化がわかる	4	3	2	1		
9.	腕を伸ばした距離で人の外観を見分ける	4	3	2	1		
10.	自分のために飲み物を注ぐ	4	3	2	1		
11.	箸を使って食べ物をつまむ	4	3	2	1		
12.	自分の指の爪を切る	4	3	2	1		
13.	家庭用電気製品を使う	4	3	2	1		
14.	明るい場所から暗い場所に来たときに、暗さに目が慣れる	4	3	2	1		
15.	暗い場所から明るい場所に来たときに、明るさに目が慣れる	4	3	2	1		

以下の場所を歩き回る能力にどの程度自信があると感じますか

4	かなり	3	ある程度	2	ほとんどなし	1	まったくなし
16.	自分の家のすぐ近所	4	3	2	1		
17.	近所から少し離れた地域	4	3	2	1		

老眼鏡メガネをかけているときに、以下の作業にどの程度困難がありますか

(老眼鏡を使っていない人は裸眼での状況を聞く)

4	まったく困難なし	3	少し困難あり				
2	かなり困難あり	1	できるだけ十分な視力なし				
18.	新聞の普通の大きさの活字を読む	4	3	2	1		
19.	新聞の見出しを読む	4	3	2	1		
20.	通信文を読む - 例、請求書、手紙、葉書など	4	3	2	1		
21.	書類に署名する (各種申請書)	4	3	2	1		
22.	ハンドバックや財布の中の紙幣や硬貨を区別する	4	3	2	1		



**【視覚に関連した健康関連QOL評価】 NEI VFQ-25 (本人に聞く)**

専用の質問シートにて聴取を

あなたは眼鏡かコンタクトをお使いですか？

- 1 使っている      2 時々使っている      3 使っていない

今お使いの眼鏡 (またはコンタクトレンズ) は、あなたの目にあっていますか？

- 1 あっている      2 あっていない

質問1. あなたの全身の健康状態はどうですか？

- 1 最高によい      2 とても良い      3 良い      4 あまり良くない      5 良くない

質問2. 現在、あなたの両眼での「ものの見えかた」は、どうですか？

- 1 最高によい      2 良い      3 あまり良くない      4 良くない  
5 とても良くない      6 全く見えない

質問3. 自分の「ものの見えかた」について、不安を感じますか？

- 1 全く不安でない      2 たまに不安      3 ときどき不安  
4 ほとんどいつも不安      5 いつも不安

質問4. 今まで、目や、目の周りに、痛みや不快感、例えば熱っぽさ、かゆみ、痛みなどは、どの程度ありましたか？

- 1 まったくない      2 かすかにある      3 中くらいにある  
4 かなりある      5 ひじょうにある

質問5. あなたは、ふだん、新聞を読みますか？

- 1 全く難しくない      2 あまり難しくない      3 難しい      4 とても難しい  
5 見えにくいので読むのをやめた  
6 別の理由で読むのをやめた、または、もともと読まない

質問6. あなたはふだん、たとえば、料理や裁縫をしたり、家の中で修理をしたり工具を使ったりというような、ものを近くで見る作業をしますか？

- 1 全く難しくない      2 あまり難しくない      3 難しい      4 とても難しい  
5 見えにくいのでするのをやめた  
6 別の理由でするのをやめた、または、もともとしない

質問7. あなたは電話帳やくすりの説明書などの、細かい文字を読むことがありますか？

- 1 全く難しくない      2 あまり難しくない      3 難しい      4 とても難しい  
5 見えにくいので読むのをやめた  
6 別の理由で読むのをやめた、または、もともと読まない

質問8. あなたはふだん、道路標識やお店の看板の文字を読むことがありますか？

- 1 全く難しくない
- 2 あまり難しくない
- 3 難しい
- 4 とても難しい
- 5 見えにくいので読むのをやめた
- 6 別の理由で読むのをやめた、または、もともと読まない

質問9. あなたはふだん、夜や薄暗いところで、階段をおりたり、歩道の段差をおりたりすることがありますか？

- 1 全く難しくない
- 2 あまり難しくない
- 3 難しい
- 4 とても難しい
- 5 見えにくいのでするのをやめた
- 6 別の理由でするのをやめた、または、もともとしらない

質問10. あなたはふだん道を歩くととき、まわりのものに気がつかないことがありますか？

- 1 全くない
- 2 ほとんどない
- 3 ときどきある
- 4 よくある
- 5 いつもそうである
- 6 該当しない(別の理由で気がつかない、など)

質問11. あなたはふだん、あなたが何か言った時に相手がどう反応するかをみますか？

- 1 全く難しくない
- 2 あまり難しくない
- 3 難しい
- 4 とても難しい
- 5 見えにくいのでするのをやめた
- 6 別の理由でするのをやめた、または、もともとしらない

質問12. あなたはふだん、その日に着る服を自分で選んだり、組み合わせたりしますか？

- 1 全く難しくない
- 2 あまり難しくない
- 3 難しい
- 4 とても難しい
- 5 見えにくいのでするのをやめた
- 6 別の理由でするのをやめた、または、もともとしらない

質問13. あなたはふだん、誰かの家を訪ねたり、何かの集まりやレストランに行ったりしますか？

- 1 全く難しくない
- 2 あまり難しくない
- 3 難しい
- 4 とても難しい
- 5 見えにくいのでするのをやめた
- 6 別の理由でするのをやめた、または、もともとしらない

質問14. あなたは、ふだん、テレビ番組を見て楽しむことがありますか？

- 1 全く難しくない
- 2 あまり難しくない
- 3 難しい
- 4 とても難しい
- 5 見えにくいのでするのをやめた
- 6 別の理由でするのをやめた、または、もともとしらない

質問15. 車の運転について伺います。現在、あなたは車を運転することができますか？

- 1 全く難しくない
- 2 あまり難しくない
- 3 難しい
- 4 とても難しい
- 5 主にものが見えにくいのが原因で
- 6 他の原因で
- 7 その両方で

質問16. あなたは夜間、運転をしますか？

- 1 全く難しい
- 2 あまり難しい
- 3 難しい
- 4 とても難しい
- 5 見えにくいのでするのをやめた
- 6 別の理由でするのでするのをやめた、または、もともとしない

質問17. ものが見えにくいために、物事を思いどおりにやりとげられないことがありますか？

- 1 いつも
- 2 ほとんどいつも
- 3 ときどき
- 4 まれに
- 5 まったくない

質問18. ものが見えにくいために、仕事などのふだんの活動が長く続けられないことがありますか？

- 1 いつも
- 2 ほとんどいつも
- 3 ときどき
- 4 まれに
- 5 まったくない

質問19. 目や、目のまわりの、痛みや不快感が原因で、やりたいことができないことがありますか？

- 1 いつも
- 2 ほとんどいつも
- 3 ときどき
- 4 まれに
- 5 まったくない

質問20. ものが見えにくいために、家にいることが多い。

- 1 まったくそのとおり
- 2 ほぼあてはまる
- 3 何とも言えない
- 4 ほとんどあてはまらない
- 5 ぜんぜんあてはまらない

質問21. ものが見えにくいために、欲求不満を感じる。

- 1 まったくそのとおり
- 2 ほぼあてはまる
- 3 何とも言えない
- 4 ほとんどあてはまらない
- 5 ぜんぜんあてはまらない

質問22. ものが見えにくいために、したいことが思うようにできない。

- 1 まったくそのとおり
- 2 ほぼあてはまる
- 3 何とも言えない
- 4 ほとんどあてはまらない
- 5 ぜんぜんあてはまらない

質問23. ものが見えにくいために、他の人が話すことにたよらなければならない。

- 1 まったくそのとおり
- 2 ほぼあてはまる
- 3 何とも言えない
- 4 ほとんどあてはまらない
- 5 ぜんぜんあてはまらない

質問24. ものが見えにくいために、誰かの手助けを必要とすることが多い。

- 1 まったくそのとおり
- 2 ほぼあてはまる
- 3 何とも言えない
- 4 ほとんどあてはまらない
- 5 ぜんぜんあてはまらない

質問25. ものが見えにくいために、自分が気まずい思いをしたり、他の人を困らせたりするのではないかと心配である。

- 1 まったくそのとおり
- 2 ほぼあてはまる
- 3 何とも言えない
- 4 ほとんどあてはまらない
- 5 ぜんぜんあてはまらない

【簡易知能評価】ミニメンタルステート検査 (本人に聞く) \*は視覚利用困難な場合

合計 /30

1. 日時 (5点)

今年は何年ですか。      いまの季節は何ですか。      今日は何曜日ですか。  
今日は    何月    ・    何日    ですか。

/5

2. 現在地 (5点)

ここは、何県ですか。      ここは何市ですか。      ここは何病院ですか。  
ここは何階ですか。      ここは何地方ですか。

/5

3. 記憶 (3点)

物品名3個 (桜、猫、電車)。1秒間に1個ずつ言う。  
その後、被験者に繰り返させる。  
正答1個につき1点を与える。3個全て言うまで繰り返す (6回まで)。

/3

4. 7シリーズ (5点)

100から順に7を引いていく。5回できれば5点。間違えた時点で打ち切り。

/5

5. 想起 (3点)

3で示した物品名を再度復唱させる。

/3

6. 呼称 (2点)

時計と鉛筆を順に見せて (\*触らせて)、名称を答えさせる。

/2

7. 復唱 (1点)

次の文章を繰り返す。「みんなで、力を合わせて綱を引きます」

/1

8. 言語理解 (3点)

次の3つの命令を口頭で伝え、すべて聞き終わってから実行する

「右手にこの紙を持ってください」 (\*紙に触らせる)

「それを半分に折りたたんでください」、「机の上に置いてください」

/3

9. 文章理解 (1点)      →文章は次頁参照

次の文章を読んで実行する。「眼を閉じなさい」 (\*調査者が読む)

/1

10. 文章構成 (1点)

何か文章を書いてください。 (\*文章を作成して言う)

/1

11. 図形把握 (1点)      →図形は次頁参照

次の図形を書き写してください。 (\*視覚補助具を使用してもよい)

/1